

お約束3

仕事・雇用

家計を応援、経済波及効果抜群！

住宅リフォーム助成制度

自宅改修に補助金を出す制度が、いま全国で大好評。私は、県内で初めて住宅リフォーム助成を実施した、いすみ市を訪問。

ある高齢者のお宅では、「屋根の瓦だけで我慢のつもりが、お金が出るってなので、玄関や網戸、若夫婦の棟の外壁も修理して頂いた。これで台風が来ても安心」と大喜び。地元業者も、仕事が増えて大歓迎でした。

太田市長は、「大きな仕事ができたと胸を張り「県が制度をつくれれば後に続く自治体が増える」と期待を語りました。



住民も地元業者も大喜び

効果は抜群!

事業	経済波及効果倍率
定額給付金	0.5倍
プレミアム付き商品券	4.8倍
住宅リフォーム助成	10.9倍

(明石市資料から)

こうした調査をもとに、9、12月県議会で質問。県は「検討する」と前向きな回答をしました。松戸市議会でも、明石市の試算も示した日本共産党市議の質問に、市は「検討します」と約束しました。

家計応援、経済波及効果抜群！すでに全国180の自治体が実施。ぜひ千葉県でも実現を。

若者イキイキ

松戸ジョブカフェ復活を

若者の就職を支援している「ジョブカフェちば」は、毎月3000人から4000人が利用し、400人前後が就職先を見つけています。しかし、船橋に1ヶ所あるだけで、利用者が総武線沿線に限られています。廃止された松戸ジョブカフェを復活させます。



親以外に話せる大人の話し相手ほしい

ひきこもり青年のサポートも



職業訓練センターも存続に

先日、相談にのった青年はジョブカフェ以外にも、ひきこもり、ニート、メンタルの専門家が対応し、立ち直りをサポートしながら仕事へ導く「地域若者サポステ(サポートステーション)」がほしいと訴え。柏にあるのに松戸にはありません。松戸にも必要です。

えっ!? アカデミアパーク 県誘致企業が 不当な解雇!?

月200時間を超える残業代不払いと賃下げが続き、やむにやまれず組合を作ったらクビ。「小学校に上がる子どもの机も買えない」不当解雇とたたかうソーラーシリコンテクノロジー(SST)労組は2月7日、千葉県に対し強く解雇撤回の指導をするよう求めました。

みわ由美県議は、SSTを誘致して地代を5年間、免除していることをとりあげ、「県が便宜を図っている企業が労働者と家族を路頭に迷わせているのは問題」と議会で追及しました。

